第 18 回　社員総会議事進行次第

特定非営利活動法人八千代オイコス

1. 開催日時　　平成 30 年 4 月 15 日（日）　　13：00～

2. 開催場所　　八千代市市民活動サポートセンター2 階会議室

3. 社員総数　　30 名　（出席 16 名、委任状 8 通）出席者確認

4. 審議事項
   第 1 号議案　平成 29 年度　事業報告
   第 2 号議案　平成 29 年度　会計報告
   第 3 号議案　平成 30 年度　役員改選
   第 4 号議案　平成 30 年度　事業計画
   第 5 号議案　平成 30 年度　会計予算
   その他議案　議事録署名人の選任

5. 議事の進行方法
   ○　　総合司会　桑波田理事より　総会議事進行方法の説明
   ○　　議事に先立ち川瀬代表理事より社員総会開会の宣言。
   　　社員総数 30 名　出席(16)名、委任状(8)通。
   　　オイコス定款 26 条の定足数を満たしておる旨の発言。

   ☆　　議長選出　　（互選―候補　金室理事）以下、議長により議事進行

   第 1 号議案　平成 29 年度事業報告
   ○　　平成 29 年度活動報告。(川瀬代表理事)　　総会資料 2～ 7 頁
   第 2 号議案　平成 29 年度会計　収支報告書、財産目録、貸借対照表の報告。
   ○　　平成 29 年度決算会計諸表の報告。(島会計担当理事)　　総会資料 8～10 頁
   ○　　監事の監査報告――監査報告。(野口監事)　　総会資料 11 頁
   ☆　　第 1 号議案、第 2 号議案（採決）
   第 3 号議案　役員改選
   ○　　役員の任期と改選に関する説明。(代表理事)　　総会資料 12 頁
   ☆　　第 3 号議案（採決）
   第 4 号議案　平成 30 年度事業計画　（案）
   ○　　平成 30 年度事業計画の説明。(川瀬代表理事)　　総会資料 13～17 頁
   第 5 号議案　収支予算
   ○　　平成 30 年度収支予算の説明。(島会計担当理事)　　総会資料 18 頁
   ☆　　第 4 号議案、第 5 号議案(採決)

   議事録署名人の選任
   ○　　議長より本日の議事録をまとめるにあたり、議事録署名人 2 名選任することを諮る。
   　　（候補―　野口、桑波田）

   審議事項終了につき、議長と司会者が交代。
   ○　　司会役より総会終了の宣言。

以上

平成 29 年度特定非営利活動に係る事業報告書

ＮＰＯ法人八千代オイコス

＜実施事業内容＞

東京から 30ｋｍ余の距離にある八千代市は、東葉高速鉄道の開通以来自然豊かな北西部・北東部の市街地開発により、近年自然のホタルやメダカの棲息が見られていた場所が年々その数が減少した。これはかって都市化が進む過程で、各地で見られた残念な実態であります。更に農業従事者の高齢化が進み田畑の耕作放棄が環境悪化に拍車がかかった事が原因でる。

このままでは八千代市の豊かな自然環境は損なわれてしまうとの思いから、八千代オイコスは自然環境を守るため、住民・地域企業・行政その他の市民団体等と連携を保ちながら、2001 年 12 月に NPO 法人を設立し、以来花輪川を中心に環境保全と環境啓蒙活動を行って来た。

１．地域環境の保全を図るための自然環境調査・評価事業

よみがえれ花輪川事業（豊かな自然を感じられる花輪川）

主活動拠点である花輪川は印旛沼水系・都市準用河川である。短時間の大雨による急流・増水などで、中洲護岸は容易に崩れその修復は容易ではないが、印旛沼最上流の川と意識し川中の清掃、水辺の補修を継続的に行っている。

昨年以前は花輪川上流に自噴する湧水量調査も行っていたが、年間を通して季節の量は若干の差は見られたが、ほぼ変化ない事が確認出来たのでその調査は暫く終了とした。

又、側道は地域の住民の憩いの散策道路となるよう、花壇の整備・清掃を行って来た。

（１）花輪川遊歩道の整備と花壇の保守

（ア） 遊歩道の整備

花輪川には桑納川まで散策できる側道がある。この景観を保全するために花輪橋～土橋までの範囲で清掃、雑草刈りを毎月１回、夏場は２回行い遊歩道としての通路を確保している。今年も大学生数名の参加と、熱心なメンバーにより常時手入れが行われ、気持良い遊歩道が確保された。また、側道脇や花壇の草木に陶板で作成した名称表示板を貼付け、散策者に樹木や草花の名称を知ってもらい自然をより楽しんでもらっている。

（イ） 花壇の花苗植栽

花輪川の土橋から上流 50ｍには側道脇に整備した花壇がある。そこには季節に応じた草花を植栽するとともに、川の堤側面にはマツバギクの植栽を行い、遊歩道を訪れる市民の目を楽しませるため景観の保守、整備を定期的に行っている。

本年度も環境緑化公社よりご協力頂きサルビア、パンジーを植えた。

（２）花輪川河川内の整備

（ア）水草の繁茂状況

ここ 2 年ほどの傾向として川全体で繁茂する光景が見られたヤナギモ等の水草もほとんど見られなくなっている。水の流れとの関係を探り、今後の検討課題としたい。中洲や護岸に自然生育の菜の花は毎年季節になると素晴らしい景観を見せてくれる。

（イ）中州の護岸修復作業

夏場の急激な増水や激流の発生で中州の護岸の崩落が起り、その都度修復を行っているが、夏場はアシ等の繁茂が激しく間に合わない状況が起こっている。花輪川全体の川筋も変化がみられるが、自然に抗うことをせず様子を見守りながら美観を維持することを心掛けてきた。

（ウ）花輪川最上流部の流入水

花輪川の最上流部は 3 面コンクリートに覆われた排水路である。八千代緑ヶ丘住宅地北東部の東葉高速鉄道操車場脇下を流れており、花輪橋を過ぎてから花輪川となる。この水路最上流に自噴する湧水量は数年の調査により、ほぼ変化無い事が確認されたのでしばらくその調査は停止する事とした。

（３）環境美化里親（アダプト）制度の活用

本年度も花輪川の各活動においては平成 20 年 5 月に改定したアダプト制度の合意書に基づき、八千代市都市整備部土木建設課と連携をとりながら活動を行って来た。

２．自然環境に関する意識開発、環境教育支援事業

（１）川の学校

今年も花輪川を中心に川の学校を開催した。

7 月 29 日の 1 日目、班作りから始まり、花輪川の水の検査を各自で試薬を使い調べて花輪川に入り網とペットボトルで作った仕掛けを設置した。又 2 年目となる「水循環」の勉強も大きな興味を持って取り組みました。2 日目は仕掛けを外し、全員花輪川の中の生き物探しに夢中になる。午後には農業交流センターに移動してワークショップ「花輪川に生き物がたくさん棲める作戦会議」を班ごとに話し合いそれを全員で発表した。参加者は市内の小学校より 33 名の子供たちと保護者＋講師＋スタッフ合計 76 名となりました。

かわら版 35 号「川の学校特集号」を参照

３．地域のホタル等の水辺の動植物調査及び棲息環境の保全・改善事業

（１）市内のホタル調査

① 以前からオイコスでのヘイケボタルの調査を市内各所で行って来たが、ホタル環境の悪化で殆どその姿が確認できず、昨年より棲息調査を打ち切りとした。

② 年一回のホタル観賞会は継続し、8 月 5 日（土）には八千代市民約 30 名の参加による八千代市内で数少ないホタルの棲息が見られる石神谷津にて開催。この地も自然のホタル減少傾向だが 100 匹ほどのきれいな光の点滅を観賞する事が出来た。参加の皆さんは大喜びでした。

４．地域の里山自然保全のための河川等の水質浄化及び湿地帯、休耕田の有効利用事業

（１）米づくりの会を開催

昨年に引き続き神久保において 1/4 反ほどの小規模田圃を借り受け、全て手作業にてもち米の植え付けを行った。本年度も一般市民から希望者を募った結果、6 家族、23 名（延べ数）が参加してくれた。田植えから田の草取り、ハザ架け、収穫まで大勢の参加者でにぎやかに楽しく作業が進められその収穫は 68 ㎏余でした。

（２）餅つき会

昨年度に引き続き島田地区やちよ農業交流センター広場で 12 月 17 日（日）に開催した。

参加人数は米づくりの会員、オイコスメンバー含め 21 家族であった。

もち米 82.4 ㎏を臼で 14 回、もちっこ 14 回と大量のモチを搗き上げた。

杵臼部隊と餅つき機を 2 台使用、打ち手の負担を少なくしようと工夫し、良質なお餅を搗き上げることが出来た。

当日は八千代農業研修センターのご協力を得て、風もなく好天に恵まれ、暖かい一日をおいしい搗きたてのお餅とトン汁などに舌鼓みを打ち、楽しいひと時を過ごすことが出来た。

５．まちづくり活動に係わる行政及び諸団体の協働及びネットワーク事業

（１）市民活動団体支援金制度（1%支援制度）に応募

八千代オイコスでは本年もこの制度に応募し花輪川遊歩道、花壇整備等の活動にこの資金を充当した。昨年は従来の制度が変更され新しい方式で実施されたが会員の熱心な取り組みにより、大きな成果を得ることが出来た。　取得金額実績　97,911

この改制度により飛躍的な取得金額を得たが、この方式を今後更に継続してみないと良し悪しの評価は判断できない。

PR の手法に本年も最新版の＜オリジナル動画＞を用いたが、その効果の程はなかなか判定不十分である。

（２）行政及び市民活動団体との協働

① 八千代市市民活動サポートセンターでの協働

八千代オイコスでは八千代市の市民活動サポートセンターには毎年継続的に運営スタッフや運営委員として参画し、その運営に関して積極的に参画している。

- 平成 29 年 4 月 21 日(金)NPO 法改正研修会
- 平成 29 年 7 月 21 日(金)地域デビュー講座
- 平成 29 年 11 月 12 日(日)市民活動フェスティバル
- 平成 30 年 2 月 24 日（土）メディア関係交流会

② 千葉県河川環境課との協働

八千代オイコスは千葉県の「印旛沼連携プログラム」の参加団体として登録している。
この事業の一環として、毎年「花輪川エコウォーキング」を実施してきた。
平成２９年4月２日（日）と平成30年3月25日（日）「菜の花エコウォーキング」を実施した。
又、11月26日（日）には「100年以上の歴史を刻む市内長屋門見学とウオーキング」を実施。

③ 八千代市「ほたるの里づくり実行委員会」との協働

八千代オイコスはこの会の団体会員に登録しているが、オイコス会員の内、数名が「ほたるの里づくり実行委員会」の役員になり、その運営に参画し、行事企画・実行に協力している。
・平成29年4月15日(土)　ほたるの里総会。
・平成29年7月21日(金)　夜の生き物観察会に参加。

④ その他

・八千代市市民活動団体連合会関係　第2回「千本桜祭り」平成30年3月3日～4日
・ボーイスカウト第２団との共同活動　ボーイスカウトデイ９月１０日（日）

（３）企業との協賛

①イオン八千代緑が丘店において「イオン幸せの黄色いレシート」キャンペーンに参加し、毎月11日には店頭活動を行い、活動に必要な文具や作業用品の支給を受けている。
尚、2017年3月～2018年2月の年間協力期間の参加実績額（レシート合計額の1%）
56,000円のイオンギフトカードの贈呈を受けた。(3月)

②イオンでは毎年3月11日に東日本大震災支援キャンペーンを行っている。

（４）広報活動

①八千代オイコス会報かわら版の発行

本年度は34号（6月）・35号（11月）・36号（2月）を発刊し、市内公共機関や会員等に配布し、八千代オイコスの活動を広く紹介した。
残念な事に「かわら版」編集に永く係わり、カラー化の実現化や自ら紙面構成にカットの作画を描き続けてくれた田邉英明氏（オイコス監事）が10月に逝去。
その為、35号発刊が大幅に遅れた事も含め大変残念な、そしてその数か月前7月に事務局長小原翔氏を失うオイコスにとって一大ショックを受けた事でした。
現在、新監事・野口和子氏を編集長に新体制で今後の「かわら版」発行に尽力して行くことになりました。

②ホームページの充実及びPR動画

本年度も、専門知識の高い会員によりホームページのメンテナンスが従来以上にきめ細かくフォローされ、内容の充実が図られた。又八千代市との連動も同時に行い一層のPR効果を高めた。支援制度PRには当会の動画を製作、ビジュアル面の強みも発揮出来た。

③オイコスイベントPRの強化策

イベントPR用に外部印刷によるチラシ製作とインターネット公募申込み受付を採用した。

６．本年度の成果と留意点

オイコスは長きに渡り花輪川の清掃と水の浄化を目指し活動を続けてきましたが、都市化の波は活動の範囲を超えスピードを増しています。これまで外に向かってアピール出来るオイコス活動としては花輪川を使った[川の学校]、通年を通して神久保の[米作り]が主でそれは八千代と言う都市化と原風景が混在する中でたくさんの子供たちに自然体験を通して八千代が故郷として心の片隅に残っていてほしいと願い、子供たち同士の知り合う場、友達つくりの場として、“自然”と言うキーワードの中で、八千代でしか出来ない経験をしてもらう場作りを提供してきました。即ちオイコスは子ども達との活動が“地域教育の場”となる事を更に高めて行きたいと願っています。
来年度の活動はこの事を原点に、一層の充実した企画を展開したいと思っています。

2018/4/11

平成29年度活動実績表

凡例：花輪川、米づくり、祝祭日、その他

4月			5月			6月			7月			8月			9月		
1	土		1	月		1	木	1%支援金交付投票開始	1	土	田んぼ草取り 広報やちよ掲載(川学校)	1	火		1	金	
2	日	春のエコウォーキング	2	火		2	金		2	日		2	水		2	土	【中止】川学校慰労会
3	月	子どもゆめ基金助成金交付額公表	3	水	憲法記念日	3	土	ボーイ・ザリガニ釣り打合せ	3	月		3	木		3	日	
4	火		4	木	みどりの日	4	日	田んぼの草取り	4	火		4	金		4	月	
5	水	総会資料印刷	5	金	こどもの日	5	月		5	水		5	土	田んぼ草取り 理事会15:00～ ホタル観賞会＠石神19:00～	5	火	【中止】広報やちよ掲載依頼(秋エコ)
6	木		6	土		6	火	子どもゆめ基金2次募集	6	木		6	日		6	水	
7	金		7	日	田植え	7	水		7	金		7	月		7	木	
8	土	理事会15:00～	8	月		8	木		8	土	理事会15:00～	8	火		8	金	
9	日	【中止】川作業 第17回総会13:00～	9	火	川の学校後援申請	9	金	川の学校チラシ納品	9	日	川作業9:00～ 定例会議13:00～	9	水		9	土	理事会15:00～
10	月		10	水		10	土	理事会15:00～	10	月	川の学校公募締切	10	木		10	日	川作業9:00～ ボーイ・スカウトディー10:00～ 定例会議13:30～
11	火	イオンデー17:00～	11	木	イオンデー17:00～	11	日	川作業9:00～ 定例会議13:00～ イオンデー17:00～	11	火	イオンデー17:00～	11	金	山の日 イオンデー17:00～	11	月	イオンデー17:00～
12	水		12	金	広報やちよ掲載依頼(川学校) 川の学校チラシ制作	12	月		12	水		12	土	【中止】理事会16:00～	12	火	
13	木		13	土	【中止】理事会	13	火		13	木		13	日	【中止】川作業 【中止】定例会議	13	水	
14	金		14	日	川作業9:00～ 定例会議13:00～	14	水		14	金		14	月		14	木	
15	土		15	月	川の学校チラシ案送付(ゆめ基金) 2016年度事業報告発送(千葉県)	15	木		15	土	【中止】広報やちよ掲載(ホタル)	15	火	稲の花咲く	15	金	
16	日		16	火	川の学校後援申請認可	16	金		16	日	【中止】田んぼ草取り	16	水		16	土	
17	月		17	水	イオン寄贈	17	土		17	月	海の日	17	木		17	日	【延期】稲刈り
18	火		18	木	川の学校プレチラシ発注	18	日		18	火	川学校参加者確定 1%支援金交付投票締切	18	金		18	月	敬老の日
19	水		19	金		19	月		19	水		19	土		19	火	
20	木		20	土		20	火	かわら版第34号発行	20	木		20	日	臨時総会13:00～	20	水	
21	金	NPO法改正研修会14:30～	21	日	八千代市長選挙投票	21	水		21	金	地域デビュー講座10:00～	21	月		21	木	
22	土		22	月		22	木	緑化公社苗配布	22	土	【中止】川作業 川学校最終打合せ10:00～	22	火		22	金	
23	日	田起こし 臨時役員会14:00～	23	火		23	金		23	日		23	水		23	土	秋分の日
24	月		24	水		24	土		24	月		24	木		24	日	稲刈り
25	火		25	木	1%PR動画提出 かわら版原稿締め	25	日	【中止】田んぼ草取り 【中止】ボーイ・ザリガニ釣り	25	火		25	金		25	月	
26	水		26	金	川学校プレチラシ納品	26	月		26	水		26	土		26	火	
27	木		27	土	サポセン事業報告会13:30～	27	火	かわら版第34号納品	27	木		27	日	【中止】田んぼ草刈り	27	水	
28	金		28	日	【中止】田んぼ草取り	28	水	川の学校チラシ仕訳	28	金		28	月		28	木	
29	土	昭和の日	29	月	川学校チラシ印刷発注	29	木		29	土	川の学校in花輪川	29	火		29	金	
30	日	代掻き	30	火	農業交流センタ予約(川学校)	30	金		30	日	川の学校in花輪川 秋エコウォーキング企画会議	30	水	ゆめ基金報告書提出(川学校)	30	土	
			31	水	【中止】広報やちよ掲載依頼(ホタル) 川の学校後援承認				31	月		31	木				

※1. 広報やちよ「市民伝言板」は、年（1～12月）3回（春エコ、川の学校、秋エコ）まで。
締め切りは広報発行日の約40日前。
※2. 農業交流センタ研修室予約は利用日の2カ月前。
※3. オイコス活動始業時刻4月～10月は9:00～、11月～3月は9:30～。
※4. 緑化公社：6月下旬はサルビアと小菊、11月中旬はパンジー。
※5. かわら版発行：3回／年。5月は新年度号、9月は川の学校特集号、1月は新年号。
※6. 川の学校関連詳細スケジュールは別途整理（広報～募集～受付～締切り、後援依頼手続き、チラシ印刷・配布）。

2018/4/11

平成29年度活動実績表

凡例：花輪川、米づくり、祝祭日、その他

10月			11月			12月			1月			2月			3月		
1	日		1	水		1	金		1	月	元旦	1	木		1	木	
2	月		2	木		2	土		2	火		2	金		2	金	
3	火		3	金	文化の日	3	日		3	水		3	土	米づくり企画会議(第1回)	3	土	新川桜まつり
4	水		4	土		4	月		4	木		4	日		4	日	新川桜まつり
5	木		5	日		5	火		5	金		5	月		5	月	
6	金		6	月		6	水		6	土		6	火		6	火	
7	土	理事会15:00～	7	火		7	木		7	日		7	水		7	水	春ｴｺｳｫｰｷﾝｸﾞ企画会議(第2回)
8	日	【中止】川作業9:00～ 脱穀9:30～ 定例会議13:00～	8	水		8	金		8	月	成人の日	8	木		8	木	
9	月	体育の日	9	木		9	土	【中止】理事会16:00～	9	火		9	金		9	金	
10	火		10	金	緑化公社苗配布	10	日	川作業9:30～ 定例会議13:00～	10	水		10	土	米づくり稲木(竹)整備作業13:00～ 理事会17:00～	10	土	農業交流ｾﾝﾀ予約(米作) 理事会15:00～
11	水	イオンデー17:00～	11	土	イオンデー17:00～	11	月	イオンデー17:00～	11	木	イオンデー17:00～	11	日	建国記念の日 川作業9:30～ 定例会議13:00～ 春エコチラシ仕訳 イオンデー17:00～	11	日	川作業9:30～ 定例会議13:00～ 【不参加】イオンデー
12	木		12	日	市民活動ﾌｪｽﾃｨﾊﾞﾙ	12	火		12	金		12	月	振替休日	12	月	米づくりﾁﾗｼ発注 子どもゆめ基金広報物確認依頼(米作)
13	金		13	月		13	水		13	土	【中止】理事会16:00～	13	火		13	火	
14	土		14	火	H30年度子どもゆめ基金申請(川学校・米作)	14	木		14	日	川作業9:30～ 定例会議13:00～	14	水		14	水	
15	日	【延期】広報やちよ掲載(秋ｴｺ)	15	水	広報やちよ掲載(秋ｴｺ)	15	金		15	月		15	木	かわら版36号発行 広報やちよ掲載依頼(米作)	15	木	広報やちよ掲載(春ｴｺ)
16	月		16	木		16	土	餅つき会準備13:00～	16	火		16	金		16	金	米づくり(市)後援申請承認
17	火		17	金		17	日	餅つき会8:30～	17	水		17	土		17	土	
18	水	【延期】農業交流ｾﾝﾀ予約(餅つき)	18	土	理事会15:00～	18	月		18	木		18	日		18	日	春エコ公募締切
19	木		19	日	川作業9:30～ 定例会議13:00～ 籾すり(精米)	19	火		19	金		19	月		19	月	米づくりﾁﾗｼ仕分 10:00～@学習プラザ
20	金	緑化公社苗申込	20	月	農業交流ｾﾝﾀ予約(餅つき)	20	水		20	土		20	火		20	火	
21	土		21	火	秋エコウォーキング応募締切	21	木		21	日		21	水	1%支援金申請締切り	21	水	春分の日
22	日	【延期】秋のエコウォーキング	22	水		22	金		22	月		22	木		22	木	
23	月		23	木	勤労感謝の日	23	土	天皇誕生日	23	火		23	金		23	金	
24	火		24	金		24	日		24	水		24	土	ﾒﾃﾞｨｱ関係交流会14:00～	24	土	
25	水		25	土		25	月		25	木	HP契約更新	25	日	かわら版36号仕分	25	日	春のｴｺｳｫｰｷﾝｸﾞ
26	木		26	日	秋のエコウォーキング	26	火		26	金		26	月	米づくり後援申請	26	月	
27	金		27	月		27	水		27	土	1%支援金説明会	27	火		27	火	
28	土		28	火		28	木		28	日	春ｴｺｳｫｰｷﾝｸﾞ企画会議(第1回)	28	水		28	水	
29	日		29	水		29	金		29	月	広報やちよ掲載依頼(春ｴｺ)				29	木	
30	月		30	木		30	土		30	火					30	金	
31	火					31	日		31	水					31	土	

※7. エコウォーキングのイベント内容は今後検討する。
（例えば、春：菜の花〈一般募集〉、秋：オイコス内部のみ＋ボーイと連携）
※8. ボーイ連携は事務局打合せ予定。候補は6月ザリガニ釣り〈取り?〉、9月スカウトディー。
※9. 代掻きに合わせ『泥んこ運動会』企画検討予定。
※10. 川の学校後援申請は事業を実施する日の30日前までに「後援承認申請書」または「共催承認申請書」に下記書類を添えて提出。「事業計画書」「収支予算書」「会則約款等」「役員名簿」「チラシ・ポスター等の事業内容の分かる資料」

Ⅱ 平成29年度事業の実施に関する事項

単位: 円

項番	事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従業者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額
1	(1)地域環境の保全を図るための自然環境調査評価事業	よみがえれ花輪川事業八千代アダプト	毎月第2日曜必要に応じ他の休日	花輪川遊歩道河川内中洲及び流水	会員延べ150名	一般市民流域住民	38,000
2	(2)自然環境に関する意識開発のための教育支援事業	川の学校	夏休期間7月29(土)及30日(日)	花輪川印旛沼	会員20名	行事参加者約60名	151,000
3	(3)地域のホタル等の水辺の動植物調査および棲息環境の保全・改善事業						
		ホタル観察会	8月5日(土)	石神谷津	会員10名	一般市民30名	0
4	(4)地域の里山自然保全の河川等の水質浄化及び湿地帯、休耕田の有効利用事業	米づくり	通年	神久保水田	延べ30名	行事参加者20名	25,000
		収穫祭	12月17日(日)	やちよ農業センター	延べ30名	行事参加者20名	23,000
5	(5)まちづくり活動に係る行政及び諸団体との協働及びネットワーク構築事業	花輪川エコウォーキング	4月2日(日)11月26日(日)	八千代緑が丘駅～桑納川～花輪川	夫々13名	夫々一般市民20名	12,000
		市民活動団体連合会、市民活動フェスティバル’１7に参加	通年	八千代市内	延べ40名以上	一般市民	22,000
		広報誌かわら版発行	年3回	事務局	6名	一般市民	14,000
		ホームページ保守	通年	事務局	2名	一般市民	7,000
						事業合計	292,000

特定非営利活動法人八千代オイコス

平成29年活動計算書[特定非営利活動に係る事業]

平成29年4月1日～30年3月31日

単位円

科目	金額(単位:円)		
Ⅰ 経常収入			
社員受取会費		33,000	
受取寄付金		14,920	
受取事業参加費		79,150	
受取助成金			
子どもゆめ基金助成金	158,000		
八千代市市民活動団体支援金	97,911		
助成金合計		255,911	
受取利息		4	
当期収入合計			382,985
Ⅱ 経常支出			
①地域環境の保全を図るための自然環境調査・評価事業			
よみがえれ花輪川事業			
資材・水質調査・消耗品合計	28,208		
人件費・交通費・謝礼	0		
保険料(@350×27名)・郵便	9,450		
①事業合計		37,658	
②自然環境に関する意識開発のための教育支援事業			
川の学校			
資材・消耗品	69,050		
人件費・交通費・謝礼	51,000		
保険・郵便・報告書作成関係費	28,104		
会場等使用料	3,240		
②事業合計		151,394	
③地域のホタル等の水辺の動植物調査・環境保全・改善事業			
ホタル調査	0		
		0	
③事業合計			
④地域の里山自然保全のための湿地帯、休耕田の有効利用事業			
米づくり事業	25,199		
収穫祭	23,092		
④事業合計		48,291	
⑤まちづくり活動に係るネットワーク構築事業			
花輪川～神納川エコウォーキング	11,980		
市民活動団体参加会費	22,500		
会報・広報誌の発行	13,510		
ホームページ	6,631		
⑤事業合計		54,621	
事業費合計			291,964
⑥管理費			
事務用品	12,382		
通信費	7,816		
印刷費	6,223		
交通費	1,440		
会議費	6,137		
市民法人税	50,000		
管理費合計		83,998	
当期支出合計			375,962
Ⅲ 収支差額			
当期収支差額			7,023
前期繰越金			656,615
当期前受金			0
次期繰越額			663,638

特定非営利活動法人八千代オイコス

平成29年度貸借対照表

平成30年3月31日現在

単位円

科目		当年度残高	前年度残高	変化額
Ⅰ資産の部				
	現金	9,181	12,073	△2892
	預金	654,457	644,542	9,915
	未収入金	0	0	0
	立替金	0	0	0
	仮払金	0	0	0
	有価物(切手・ハガキ等)	2,846	3,004	△158
	合計	666,484	659,619	6,865
Ⅱ負債の部				
	未払金	0	0	
	預り金	0	0	
	前受金	0	0	
	借入金	0	0	
	合計			
Ⅲ正味財産の部				
	正味財産	666,484	659,619	6,865
	(うち当期収支差額)			
Ⅳ負債及び正味財産合計		666,484	659,619	6,865

特定非営利活動法人八千代オイコス

財産目録

平成30年3月31日現在　　（単位:円）

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
【流動資産】		【流動負債】	0
現金	9,181	短期借入金	0
普通預金(千葉銀行新八千代支店)	654,457	未払い費用	0
前払費用(はがき、切手類)	2,846	前受金	0
ハガキ: 往復ハガキ 6枚=744円			
切手: 10円4枚、52円18枚、82円7枚、92円6枚=2102			
短期貸付金	0		
その他流動資産	0		
【固定資産】	0	【固定負債】	0
(有形固定資産)	0		
土地・建物			
備品			
車両運搬具			
減価償却累計額			
(無形固定資産)	0		
営業権			
減価償却累計額			
特許権			
(投資等)	0		
長期貸付金			
敷金・保証金			
その他			
資産合計	666,484	負債合計	0
正味財産			666,484

上記以外に中古物置3基、草刈機、炭焼釜、バーベキューセット、パソコン・データプロジェクタ、ノート型ＰＣ、スキャナその他大工道具、スコップ、バケツ箒等を所有しているが、評価額微小のため資産計上せず。

平成 29 年度監査結果報告書

平成 30 年 3 月 31 日

特定非営利活動法人八千代オイコス

川瀬純一代表理事　殿

監事　野口和子

特定非営利活動法人八千代オイコスの平成29年度の事業運営及び会計に関しては計算書、出納帳、領収書などの関係書類を詳しく調査した結果、法令及び定款に違反する事実はなく、監査結果において指摘するべき事項はありません。

以上ご報告申し上げます。

平成 30 年度役員改選に係る事項

○　八千代オイコス定款 16 条により役員の任期は 2 年である。

○　現役員の就任は平成 28 年 4 月 3 日の第 16 回総会により選任されたので、任期満了に就き平成 30 年の総会で役員改選をする。

≪役員候補は以下の通り。≫

○　理事候補

（再任）

川瀬純一（代表理事）・金室彰（副代表）・島秀光（会計）

桑波田和子（渉外）

（新任）

小林和幸（企画）

○　監事

野口和子

○　定款 13 条に理事は 3 名以上、5 名以内、監事 2 名以内とあり抵触しない。

○　()内の担当職務は総会決議後、理事の互選によって決定する。

○　この役員全員の任期は平成 32 年(第 20 回)総会終了までである。

以上

特定非営利活動法人八千代オイコス

Ⅰ　事業実施の方針

●定例会、花輪川の作業の日程については昨年度に引き続き、原則第 2 日曜日の開催とする。
又それに伴う理事会は原則として定例会直前の土曜日とし、会運営の充実と会員の団結を図って行く。
●会報「オイコスかわら版」は本年度も年 3 回の発行を予定すると共に、HP の充実にも力を注ぎたい。
●助成金、補助金については八千代オイコス活動資金として、本年度も引き続き
八千代市「市民活動団体支援金交付制度」及び「子どもゆめ基金」を活用して行きたい。

オイコス設立より 18 年目を迎える平成 30 年度は基本事業の見直しを計り新しい展開を進めたい。

第一に印旛沼関連事業として、過去多方面に連携を結び行政・市民団体とのつながりを以って活動を行って来たが、その後連携先の活動の停滞や行政の組織変化に伴い活動が立ち消えとなったものも多く、それらの結びつきの整理を行いたい。
第二に「川の学校」は 11 回を数え、“川で遊び、川に学ぶ”の自然教育はしっかり定着した。
一方、本年は神久保から島田谷津に活動を移し、従来の「田んぼの会」の充実を図る企画を据えた。
これらは今後のオイコスの指標を＜子ども達の地域教育の場＞作りとしての重点方針として進めて行きたい。
第三に例月の川作業の内容を計画的な活動として進める。
第四に会員の目的意識向上の勉強会を計画する。

1．地域環境の保全に係る事業を図るための自然環境調査・評価事業
(1)　よみがえれ花輪川事業　＜印旛沼の環境を良くする活動を基本理念とする＞
①　川作業の年間プログラムを立て、この為の推進担当を設定する。
②　ヤナギモ等の水草の復活促進を計画。
③　例年に引き続き、花壇・遊歩道の整備を実施。市民の為の遊歩道として側道の美観活動を行う。
④　定例川作業時に水質検査（簡易な検査）を行い記録を管理する。

2．自然　環境に関する意識開発のための教育支援事業
(1)　川の学校 in 花輪川
①　八千代市、教育委員会、学校と連携を保ち協力を要請して行く
②　大学生（ボーイスカウト）、NPO 法人水環境研究所との連携を図る。
(2)　春、秋のエコウォーキングの継続。
昨年のチームを主に内容の検討、企画をすすめる。

3．地域のホタルの棲息環境の保全・観測調査
(1)　石神谷津に於いて 8 月 4 日（土）ホタル観賞会を実施。
(2)　八千代市「ほたるの里づくり実行委員会」の運営にオイコス会員数名が参画。

4．休耕田の有効利用事業
(1)　米づくり
神久保で長年モチゴメの耕作を続けたが、島田谷津の保全も兼ねて農業などについて学び体験する場とする。
今年は 9 校の小学校にチラシを配布、20 組 40 人の親子を募集する。

5．まちづくり活動に係る行政、諸団体との協働及びネットワーク構築事業

(1) 千葉県、八千代市行政との協働

千葉県環境生活部県民交流・文化課、八千代市環境保全課など関係各課と連絡を取りながら予定された事業を展開して行く。

(2) 八千代市市民活動サポートセンター、八千代市ほたるの里づくり実行委員会との連携

「市民活動フェスティバル」及び「地域デビュー講座」等に協力するとともに、ほたるの里づくり実行委員会の開催する事業、市民連合会にも引き続き積極的に参加して行く。

(3) 市民活動団体との連携

千葉県及び八千代市で活動する市民団体とも協力し、それらの主催するイベントには必要に応じて参加してゆくこととする。

以上

2018/4/11

平成30年度活動計画表

凡例：花輪川、米づくり、祝祭日、その他

4月			5月			6月			7月			8月			9月		
1	日	広報やちよ(米作)掲載	1	火		1	金	かわら版第37号発行 1%支援金交付投票開始	1	日	田んぼ草取り 広報やちよ掲載(川学校)	1	水		1	土	かわら版第38号発行
2	月	子どもゆめ基金助成金交付額公表	2	水		2	土		2	月		2	木		2	日	
3	火		3	木	憲法記念日	3	日	田んぼ草取り	3	火		3	金		3	月	
4	水		4	金	みどりの日	4	月		4	水		4	土	ホタル観賞会＠石神 19:00～	4	火	
5	木		5	土	こどもの日	5	火		5	木		5	日	田んぼ草取り(自然観察)	5	水	
6	金		6	日	田植え	6	水		6	金		6	月		6	木	
7	土	理事会15:00～	7	月		7	木		7	土	理事会15:00～	7	火		7	金	
8	日		8	火		8	金		8	日	川作業9:00～ 定例会議13:00～	8	水		8	土	理事会15:00～
9	月		9	水		9	土	理事会15:00～	9	月	公募(川学校)締切り	9	木		9	日	川作業9:00～ 定例会議13:00～
10	火		10	木		10	日	川作業9:00～ 定例会議13:00～	10	火		10	金		10	月	
11	水	総会資料印刷 イオンデー17:00～	11	金	イオンデー17:00～	11	月	イオンデー17:00～	11	水	イオンデー17:00～	11	土	山の日 イオンデー17:00～ かわら版(川学校)原稿寄稿	11	火	イオンデー17:00～
12	木		12	土	理事会15:00～	12	火		12	木		12	日		12	水	
13	金		13	日	川作業9:00～ 定例会議13:00～	13	水		13	金		13	月		13	木	
14	土	理事会15:00～	14	月		14	木		14	土		14	火		14	金	
15	日	川作業9:00～ 第18回総会13:00～ 公募(米作)締切り	15	火		15	金		15	日	かわら版(米作)原稿寄稿	15	水	稲の花咲く	15	土	
16	月		16	水		16	土		16	月	海の日	16	木		16	日	稲刈り
17	火		17	木	広報やちよ(川学校) 掲載依頼	17	日		17	火		17	金		17	月	敬老の日
18	水		18	金		18	月		18	水	参加者(川学校)確定連絡	18	土	理事会15:00～ かわら版(ホタル)原稿寄稿	18	火	
19	木		19	土		19	火		19	木		19	日	川作業9:00～ 定例会議13:00～ かわら版(米作・自然観察)原稿寄稿	19	水	
20	金	参加者(米作)確定連絡	20	日	かわら版(田植え)原稿寄稿	20	水		20	金		20	月		20	木	
21	土		21	月		21	木	緑化公社苗配布(仮)	21	土		21	火		21	金	
22	日	米づくり説明会	22	火		22	金		22	日	川作業(最終) 川学校最終打合せ 13:00～	22	水		22	土	
23	月		23	水		23	土		23	月	1%支援金交付投票締切	23	木		23	日	秋分の日
24	火		24	木		24	日		24	火		24	金		24	月	振替休日
25	水		25	金		25	月		25	水		25	土		25	火	
26	木		26	土		26	火		26	木		26	日	川の学校慰労会	26	水	
27	金		27	日		27	水	チラシ(川学校)仕分け 9:00～	27	金		27	月		27	木	
28	土		28	月		28	木		28	土	川の学校in花輪川	28	火	ゆめ基金報告書提出 (川学校)	28	金	
29	日	昭和の日	29	火		29	金		29	日	川の学校in花輪川	29	水		29	土	
30	月	振替休日	30	水	農業交流センタ予約 (川学校) 後援申請(川学校)承認	30	土		30	月		30	木		30	日	かわら版(稲刈り)原稿寄稿
			31	木					31	火		31	金				

※1. 広報やちよ「市民伝言板」は、年（1～12月）3回まで（春エコ、米づくり、川の学校）。
締め切りは広報発行日の約45日前。広報公聴課483-1151(代表)。
※2. 農業交流センタ研修室の予約申請方法について、一般は利用日の2ヶ月前、農業関係者は3ヶ月前。
利用料金：540円～/時間。開館時間は9:00～。駐車場：普通車109台。
※3. オイコス活動始業時刻4月～10月は9:00～、11月～3月は9:30～。
※4. 緑化公社：6月下旬はサルビアと小菊、11月中旬はパンジーに苗を配布。
※5. オイコスかわら版発行：3回／年。発行一ヶ月前を原稿締め切り期限とする。
記事担当者は、行事終了10日以内に寄稿および、参加者へ活動当日に寄稿を依頼して活動2週間以内に取り纏める。
①6月1日発行(新年度号)：春のｴｺｳｫｰｷﾝｸﾞ、総会、田越し～田植え・草取り、川作業、1％支援要請etc。
②9月1日発行：川の学校特集号、ホタル観賞会etc。
③2月1日発行(新年号)：田の草取り・稲刈り～餅つき、秋のｴｺｳｫｰｷﾝｸﾞ、市民活動ﾌｪｽﾃｨﾊﾞﾙ。ｲｵﾝﾃﾞｰ、川作業etc。
※6. 川の学校関連詳細スケジュールは別途整理（広報～募集～受付～締切り、後援依頼手続き、チラシ印刷・配布）。

平成30年度活動計画表

凡例：花輪川、米づくり、祝祭日、その他

10月			11月			12月			1月			2月			3月		
1	月		1	木		1	土		1	火	元旦	1	金	かわら版第39号発行	1	金	広報やちよ(春エコ)掲載
2	火		2	金		2	日		2	水		2	土		2	土	
3	水		3	土	文化の日	3	月		3	木		3	日		3	日	
4	木		4	日	かわら版(秋エコ)原稿寄稿	4	火		4	金		4	月		4	月	
5	金		5	月		5	水		5	土		5	火		5	火	
6	土		6	火		6	木		6	日		6	水		6	水	
7	日	脱穀(仮)	7	水		7	金		7	月		7	木		7	木	
8	月	体育の日	8	木		8	土	理事会15:00～ 忘年会17:00～	8	火		8	金		8	金	
9	火		9	金	緑化公社苗配布(仮)	9	日	川作業9:30～ 定例会議13:00～	9	水		9	土	理事会15:00～	9	土	理事会15:00～
10	水		10	土		10	月		10	木		10	日	川作業9:30～ 定例会議13:00～ チラシ(春エコ)仕分け	10	日	川作業9:30～ 定例会議13:00～
11	木	イオンデー17:00～	11	日	市民活動フェスティバル(仮) イオンデー17:00～	11	火	イオンデー17:00～	11	金	イオンデー17:00～	11	月	建国記念の日 イオンデー17:00～	11	月	【不参加】イオンデー
12	金		12	月		12	水		12	土	理事会15:00～	12	火		12	火	
13	土	理事会15:00～	13	火		13	木		13	日	川作業9:30～ 定例会議13:00～	13	水		13	水	
14	日	川作業9:00～ 定例会議13:00～	14	水	H30年度子どもゆめ基金申請(仮)	14	金		14	月	成人の日	14	木		14	木	
15	月		15	木		15	土	餅つき会準備13:00～	15	火	広報やちよ(春エコ)掲載依頼 ゆめ基金報告書(米作)提出	15	金	広報やちよ(米作)掲載依頼	15	金	
16	火		16	金		16	日	餅つき会8:30～	16	水		16	土		16	土	
17	水	農業交流センタ(餅つき)予約	17	土	理事会15:00～	17	月		17	木		17	日		17	日	公募(春エコ)締切り チラシ(米作)仕分け
18	木		18	日	川作業9:30～ 定例会議13:00～ 籾すり(精米)15:00～	18	火		18	金		18	月		18	月	
19	金		19	月		19	水		19	土		19	火		19	火	
20	土		20	火		20	木		20	日		20	水		20	水	
21	日	秋のエコウォーキング かわら版(脱穀)原稿寄稿	21	水		21	金		21	月		21	木		21	木	春分の日
22	月		22	木		22	土		22	火		22	金	農業交流センタ(米作)予約 後援申請(米作)承認	22	金	
23	火		23	金	勤労感謝の日	23	日	天皇誕生日	23	水		23	土		23	土	
24	水		24	土		24	月	振替休日	24	木		24	日		24	日	春のエコウォーキング
25	木		25	日	かわら版(サポセン祭り)原稿寄稿	25	火		25	金	HP契約更新	25	月		25	月	
26	金		26	月		26	水		26	土		26	火		26	火	
27	土		27	火		27	木		27	日		27	水		27	水	
28	日		28	水		28	金		28	月		28	木		28	木	
29	月		29	木		29	土		29	火					29	金	
30	火		30	金		30	日	かわら版(餅つき)原稿寄稿	30	水					30	土	
31	水					31	月		31	木					31	日	

※7. エコウォーキングのイベント内容は今後も継続検討する。
（例えば、春：菜の花<一般募集>、秋：オイコス内部のみ＋ボーイと連携）
※8. ボーイスカウト事業連携は事務局にて打合せ要調整。候補は6月ザリガニ釣り<取り?>、9月スカウトデー。
※9.『田お越し』『代掻き』について2018年度（初年度）はオイコスメンバ参加不可。『泥んこ運動会』企画についても初年度は様子見として見送る。
※10. 市および市教育委員会後援申請は活動実施日の30日前までに「後援承認申請書」または「共催承認申請書」に次の書類を添え提出。「事業計画書」「収支予算書」「会則約款等」「役員名簿」「チラシ・ポスター等の事業内容の分かる資料」
※11. イベント開催後、遅くとも次の定例会で反省会（振り返り）を実施すること。
※12. オイコス主要事業は各取り纏め責任者を中心に委員会（検討メンバ）を招集して事業企画および準備を進める。
委員会での検討事項および懸案事項は、理事会・月例会と同様に議事録をすみやかに展開し情報共有を図ること。
※13. やちよ市民活動サポートセンター
【開所】日・火・水・金：09:00～17:00、土：13:00～21:00。【休所】毎週月・木曜日、年末年始（12月29日～1月3日）。

Ⅱ 平成30年度事業の実施に関する事項

単位: 円

項番	事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従業者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額
1	(1)地域環境の保全を図るための自然環境調査評価事業	花輪川の環境保全(水質、歩道、花壇、中州整備)(八千代アダプト)	毎月 第2日曜 必要に応じ他の休日	花輪川遊歩道河川内中洲及び流水	延べ150名	一般市民 流域住民	50,000
2	(2)自然環境に関する意識開発のための教育支援事業	川の学校	夏休期間 7月28(土)及び29日(日)	花輪川	延べ40名	行事参加者 延べ120名	164,000
3	(3)地域のホタル等の水辺の動植物調査および棲息環境の保全・改善事業	ホタル観察会	8月4日(土)	石神谷津	10名	一般市民 30名	3,000
4	(4)地域の里山自然保全の河川等の水質浄化及び湿地帯、休耕田の有効利用事業	米づくり	通年	島田谷津	延べ80名 以上	行事参加者 延べ240名	100,000
		収穫祭	12月16日 (日)	やちよ農業交流センター	20名	行事参加者 50名	40,000
5	(5)まちづくり活動に係る行政及び諸団体との協働及びネットワーク構築事業	花輪川エコウォーキング	10月21(日), 31年3月24日 (日)	八千代市周辺～桑納川～花輪川	延べ30名	夫々一般市民 30名	10,000
		市民活動団体連合会、市民活動フェスティバルに参加	通年	八千代市内	延べ40名 以上	一般市民	25,000
		広報誌かわら版発行	年3回	事務局	6名	一般市民	15,000
		ホームページ保守	通年	事務局	2名	一般市民	7,000
						事業合計	414,000

特定非営利活動法人八千代オイコス

平成30年活動予算書[特定非営利活動に係る事業]（案）平成30年4月1日～31年3月31日

単位円

科目	金額(単位:円)		
Ⅰ 経常収入			
社員受取会費		30,000	
受取寄付金		20,000	
受取事業参加費		120,000	
受取助成金			
子どもゆめ基金助成金（子ども達と米づくり体験）	206,000		
八千代市市民活動団体支援金	80,000		
助成金合計		286,000	
受取利息			
当期収入合計			456,000
Ⅱ 経常支出			
①地域環境の保全を図るための自然環境調査・評価事業			
よみがえれ花輪川事業			
資材・水質調査・消耗品合計	30,000		
人件費・交通費・謝礼	10,000		
保険料・郵便	10,000		
①事業合計		50,000	
②自然環境に関する意識開発のための教育支援事業			
川の学校			
資材・消耗品	70,000		
人件費・交通費・謝礼	60,000		
保険・郵便・報告書作成関係費	30,000		
会場等使用料	4,000		
②事業合計		164,000	
③地域のホタル等の水辺の動植物調査・環境保全・改善事業			
ホタル観察会	3,000		
③事業合計		3,000	
④地域の里山自然保全のための湿地帯、休耕田の有効利用事業			
米づくり事業	100,000		
収穫祭	40,000		
④事業合計		140,000	
⑤まちづくり活動に係るネットワーク構築事業			
花輪川～神納川エコウォーキング	10,000		
市民活動団体参加会費	25,000		
会報・広報誌の発行	15,000		
ホームページ	7,000		
⑤事業合計		57,000	
事業費合計			414,000
⑥管理費			
事務用品	14,000		
通信費	8,000		
印刷費	8,000		
交通費	4,000		
会議費	8,000		
管理費合計		42,000	
当期支出合計			456,000
Ⅲ収支差額			
当期収支差額			0
前期繰越金			663,638
当期前受金			0
次期繰越額			663,638